

日本から発信した業務シナリオ IHE放射線治療

Enterprise Schedule Integration Profile

塚本 信宏

:埼玉医大 国際医療センター 放射線腫瘍科



Integrating the Healthcare Enterprise

放射線治療機器情報連携

病院情報システム
電子カルテ
(HIS)

放射線治療部門
システム
(OIS)

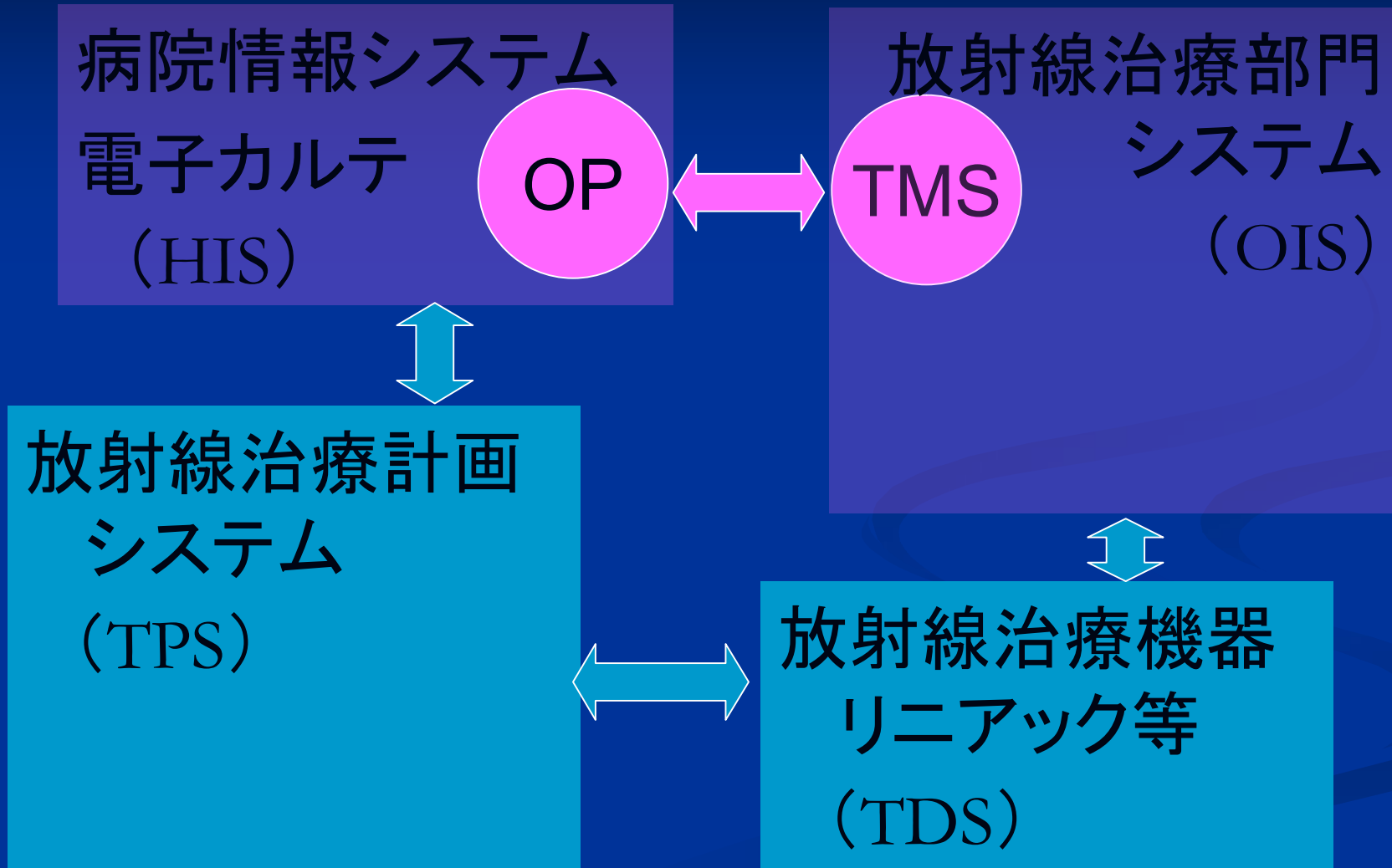


放射線治療計画
システム
(TPS)



放射線治療機器
リニアック等
(TDS)

放射線治療機器情報連携



照射スケジュールの連携法

照射予定を

1) HISから発行、治療RISで受ける

オーダーの流れが上から下へ一方向で統一
的であるが、予定変更の際し、必ずHISから操
作する必要がある

2) 治療RISで発行、HISで受ける

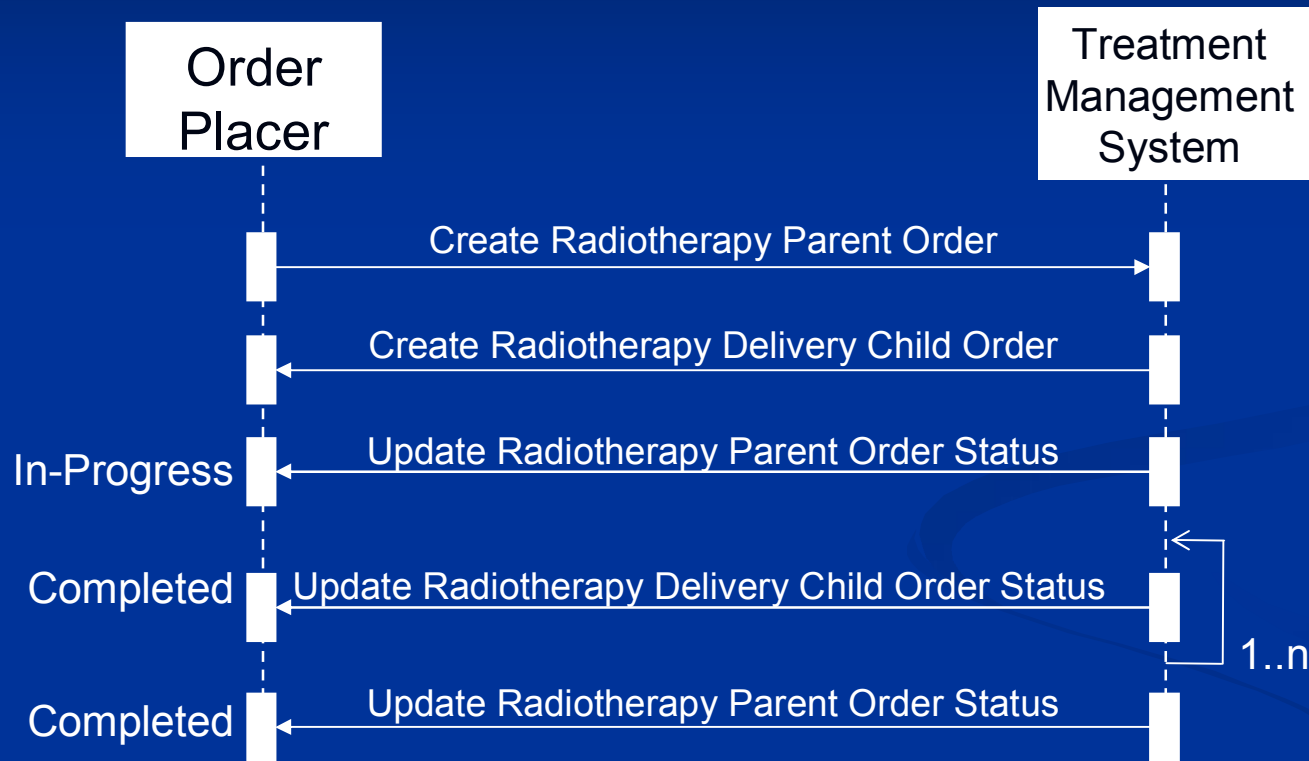
照射予定は、治療RISから変更できると操作
性は業務フローと合うが、オーダーの流れが反
対になる

Enterprise Schedule Integration Profile



Normal Process Flow

Issue Order from OP



OPから放射線治療オーダーが発行され、日々の照射に当たる子オーダーがTMSから返される。照射ごとに実施情報をOPに返し、進捗を知らせる

IHE-RO関連業務シナリオ

IHE-RO Integration Profile

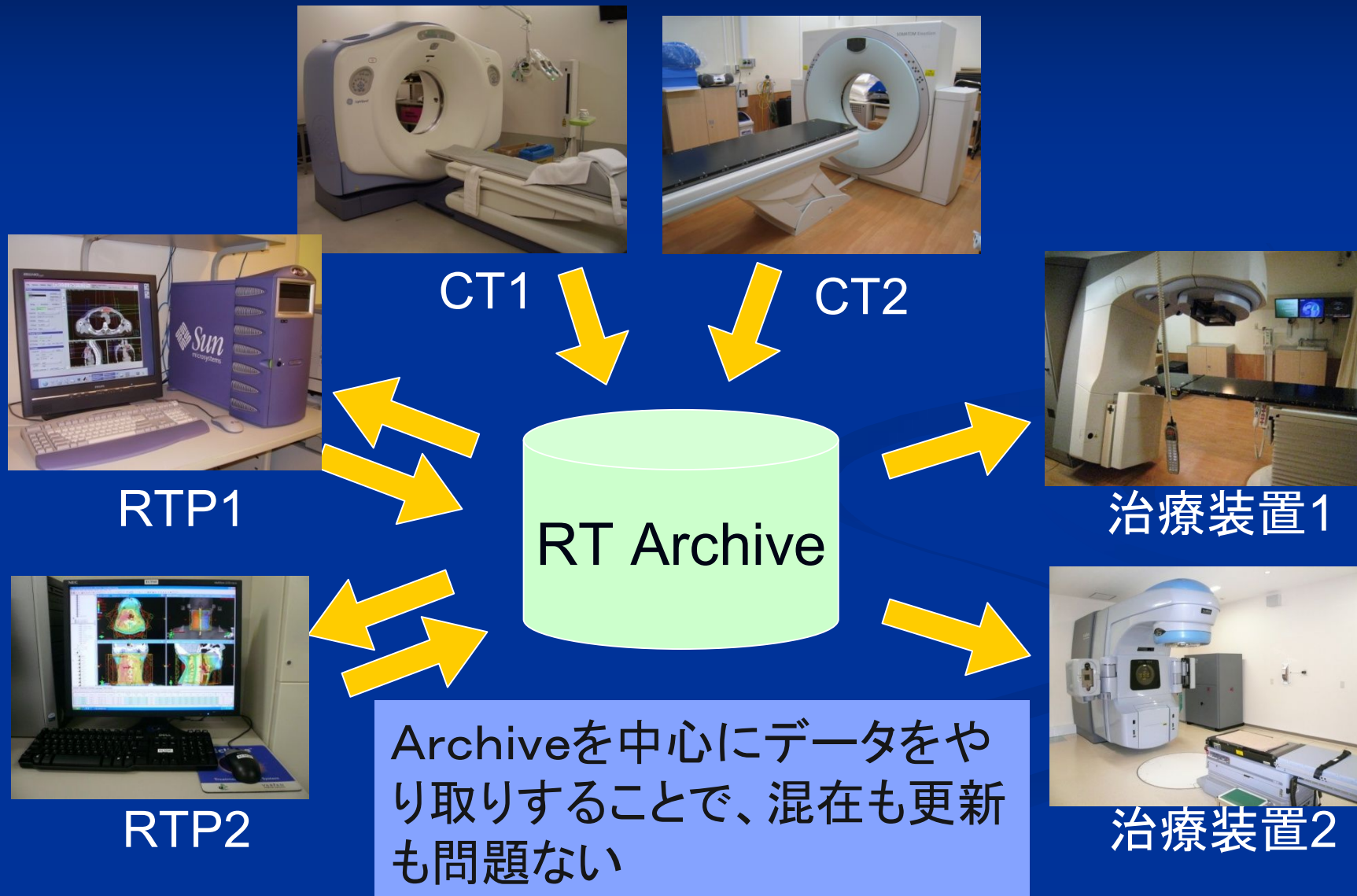
完結した業務シナリオ

- A) Normal Treatment Planning-Simple
- B) Multimodality Registration for Radiation Oncology
- C) Treatment Delivery Workflow

日本提案：パブリックコメント受付中

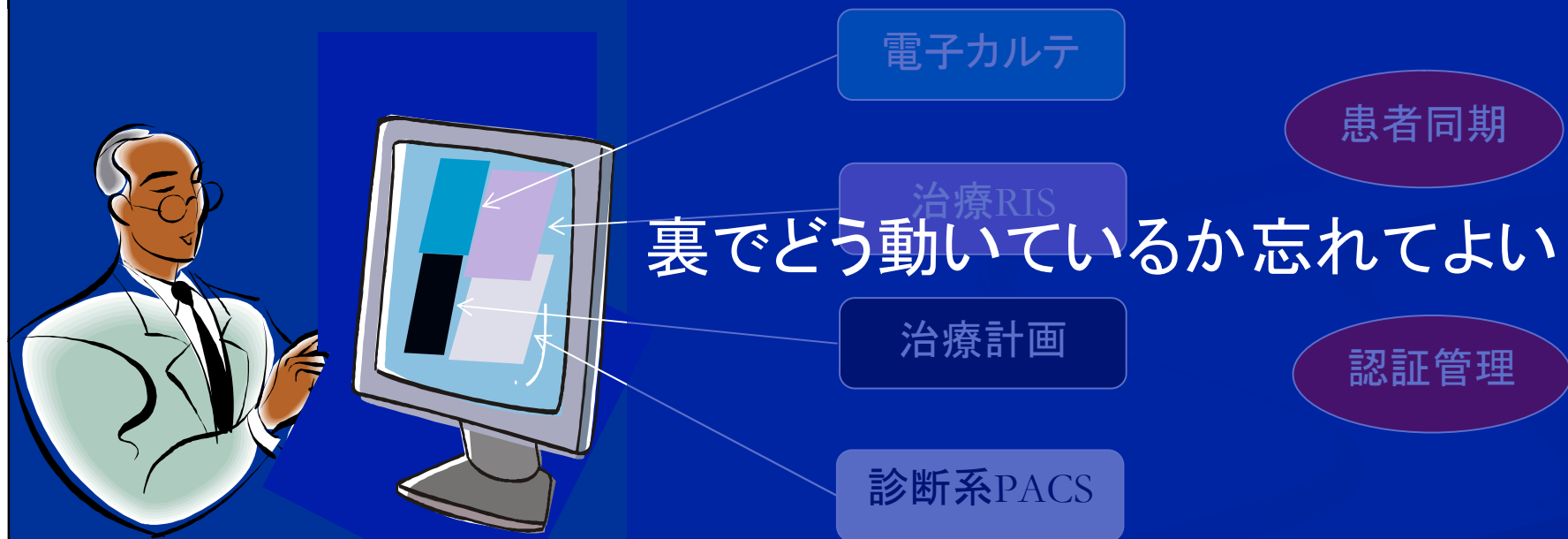
Enterprise Schedule Integration Profile

標準規格を用いた一元永続的保管 IHE-RO による提案



放射線治療医ワークベンチ

1つの端末で、必要な情報がすべて得られ、オーダーも出せる
ログインも一回、各システムが連携し、患者は一斉に変わる



すべて標準接続なら、好みの製品を組み合わせ利用できる

まとめ

- 日本では、病院情報システムが普及している
- 病院情報システムと治療システムの連携が急務
- 施設ごと個別に解決していたが、標準案があれば医療関係者もベンダーも取り組みやすい
- 医療機器連携がうまくいくと、医療の効率、安全性、経済性を高める

ESIのドキュメント

<http://ihe-j.org/comments/radiation-oncology/index.html>

[IHE-J RO TF Volume 1 Supplement for Enterprise Schedule Integration v0.1b.pdf](#)

[IHE-J RO Volume 2 Supplement EnterpriseIntegrationScheduling v0.7 jk jw b.pdf](#)